

一般国道 487号 早瀬大橋工区

【位置図】



【事業箇所概略図】



【事業目的】

一般国道487号は、呉市街地から旧音戸町・旧倉橋町及び江田島市を經由し、広島市に至る幹線道路である。

早瀬大橋は、倉橋島(呉市音戸町早瀬)と能美江田島(江田島市大柿町大君)の間の早瀬ノ瀬戸に架けられる橋梁であり、江田島市と本土を結ぶ重要な役割を担っているが、海洋上という厳しい条件下により、飛来塩分等による部材の劣化や腐食が発生していることから、致命的な損傷や重大な事故の発生を未然に防止するため、補修対策を行うとともに耐震補強対策を行うものである。

【施工前】



【施工状況】



【事業概要】

事業箇所: 広島県呉市音戸町早瀬
～江田島市大柿町大君
橋梁形式: 鋼3径間連続トラス橋(中央径間)
鋼2径間連続鈑桁橋など(側径間)
橋長: 623.5m
架設年次: 1973年
事業内容: 上部工・下部工補修及び耐震補強工

【令和7年度事業内容】

橋脚補強工、上部工補修・耐震補強工